



えくび通信

令和七年五月号(第八十三号)

恵久美を元気にする会
090-3184-4467

カラー版は
こちら



れんげの海で出会う、子どもたちと笑顔

恵久美環境保全会

4月25日(金)、恵久美環境保全会主催の「恵久美れんげ畑の集い」が、恵久美上沖東のれんげ畑で開催されました。松前町立白鶴保育所の3歳から5歳の子どもたち40名

と、デイサービス「さくら」の利用者のみなさんが参加し、賑やかな一日となりました。昨年10月に播かれたれんげ草が、約20アールの田んぼ一面に淡いピンク色の花を咲

かせ、春の光に輝いていました。

子どもたちは「蜂が飛びよる!」と歓声をあげながら、花を摘み、花飾りを作り、田んぼの中を元気いっぱいに駆け回っていました。外の空気も心地よく、暑すぎず寒



すぎず、自然の中で伸び伸びと遊ぶ子どもたちの姿がとても印象的でした。

「デイサービス「さくら」の利用者のみなさんとの交流では、子どもたちが「春ですね春ですね!」と元気な歌声を披露。高齢者の方々も「何歳?何組?」と優しい声をかけ、世代を超えた温かなふれあいの時間となりました。見守る先生方や恵久美スタッフの表情も、自然とほころびます。

この集いは、恵久美環境保全会の「農業・農村の多面的機能推進活動」の一環で、地域と農業の大切さを伝え、世代を超えた絆を育むことを目



的に毎年開催されています。7月には「水生生物生き物教室」や「外来種の駆除活動」など、自然とのふれあいを深めるイベントも予定しています。

れんげ畑で無邪気に遊ぶ子どもたちの笑顔に、未来への希望を感じる一方、世界各地で報道される戦禍に苦しむ子どもたちを思い、平和な世界を願わずにはいられません。この時間が、子どもたちの心に優しい記憶として残ってくれることを願っています。

恵久美環境保全会広報担当

山本正司

第3回松前町エンジョイホッケー大会に初参加!

去る4月26日(土)松前ホッケー公園ホッケー場で開催されたエンジョイホッケー大会に初出場しました。天気は快晴、絶好のスポーツ日和の中、日頃親しくしてもらってる大政家親子と私たち夫婦。チーム名は山本組。ホッケー初体験の私はボールがスティックにうまくヒットせず悪戦苦闘。あれよあれよという間に次々と得点され、若いチームに惨敗。それでも15組中3位と大健闘(松前町の配慮有り)若い人とのふれあいは脳トレに最適。認知予防にも効果ありとか。心も体もリフレッシュできた体験でした。

(山本正司)



南海トラフ地震の 最新の被害想定を考える

小林防災士の防災豆知識

被害想定が2012年版から見直されました。耐震化の推進や津波避難タワーの増設などに取り組んできましたが、大きく被害想定を減らす事は出来ませんでした。

見えてきた現実としては自治体の半数が避難者を受け入れられる避難所は無いという事と、近年ようやく一般にも認知され出した災害関連死が52000人にのぼるということです。災害後の避難者は1230万人います。その人たちの中でも特に、障がい者や妊産



婦、高齢者は健康的な生活や医療ケアが受けられない事がそのまま死へと直結してしまします。該当者は福祉避難所などの自身がなるべく負担の少ない生活を送れるように、事前に準備しておきましょう。どうしたら良いかわからなければ、町の福祉課や危機管理課に相談ください。

そうでない人はまず第一にはご家庭の耐震化や家具の固定を進めて下さい。津波想定区域の方は避難手順を明確に決めておく事で死者数は大幅に減ります。松前町の指定避難所がありますが、ここも全住民が避難する事は出来ません。親戚や知人の家などの広域避

難出来る場所もそれぞれが可能な限り用意しておく事が望ましいです。

能登半島での災害では避難所が足りずに住民による指定外の避難所が多く立ち上がった経緯を踏まえて、恵久美自主防災会でも集会所が避難所になり得ると想定して、昨年は非

常用トイレを購入し、今年は毛布や食料、水や携帯電話の充電器などを購入いたしました。予算にも限りがあるので十分にはいえませんが、各ご家庭でも備蓄をしてもらい、それを持ち寄つてもらえれば指定避難所に入りきらなかった時の補助的な避難所に集会所も利用出来るかと思います。ただし繰り返し書きますが、

恵久美集会所も指定避難所も断水や排水管の損傷が起きたとして、大半の避難所の備蓄を調べるとトイレの備えは受け入れ人数にたいして、1日のトイレの使用回数(約5回分)は備えていませんし、食料や水も人数分は用意できていません。もちろん状況によっては着の身着のまま逃げてきて何も持ってこれない人もいます。ただ可能な人は避難所にも水や食料、薬などの物資を持ち込めるように避難する時に取り出しやすい玄関付近に避難物資を準備しておきましょう。

そして共同避難生活が始まった時には松前町に根付く義農精神で、お互いに助け合い、率先して役割を分担していきましょう。

(小林裕介)

恵久美グラウンドで開催！ 【ラジオ体操会】始まる

ラジオ体操は「全身の健康を支える万能な軽運動」。朝に行くと脳がスッキリ目覚め、集中力アップや気分転換にもつながります。

さあ！あなたも始めましょう。「毎日の運動習慣づくり」を。

開催日時：2025年5月7日(水) 午前6時30分より毎朝
※日曜・祝日・雨の日はお休みです。

開催場所：恵久美グラウンド

開催内容：「ラジオ体操第1」「首の運動」「ラジオ体操第2」を行います

講師：大政敏夫氏 (恵久美在住・NPO 法人全国体操連盟公認 1 級・ラジオ体操指導士)

奉仕活動「国道清掃」実施

恵久美老人クラブ

去る4月26日、恵久美老人クラブ有志による国道56号沿いの清掃活動が行われました。朝6時30分から集まった皆さんは、慣れた手つきで草刈りやゴミ拾いに精を出し、道沿いが見違えるようにきれいになりました。老人クラブの存続が懸念される中、恵久美老人クラブは頑張っています。今後の活動に期待したいものです。(山本正司)

